

ことわざ実践で
生活向上

恋愛に関することわざ

いつの時代も人はたくさんの恋愛をしてきました。先人達の恋愛模様が垣間見られることわざです。

あはたもえくぼ Love is blind.

(編集部訳：恋は盲目)

編集部コメント 恋をしてしまったら理性を失い、分別がなくなるという意味は日本語も英語も変わりません。恋をしても、相手や周りに対するマナーは忘れずに。

合わぬ蓋あれば合う蓋あり Every shoe fits not every foot.

(編集部訳：どんな靴も、誰の足にも合うというわけではない)

編集部コメント 転じて男女間の相性で探せば必ずびたりと合う相手が見つかるものだ、という例えにも使われます。ここパースで皆さんに良いめぐり合いがありますように。

しょう 将を射んと欲すればまず馬を射よ He that would the daughter win, must with the mother first begin.

(編集部訳：娘を手に入れようとするものは、まずその母から始めなければならない)

編集部コメント いい相手が見つかったら、そのご両親とも親交を深めていかなければいけません。長いお付き合いは当人同士のものではありませんからね。

はしごの下を歩いちゃいけない？！

Walking under a
ladder will bring bad
luck.

(編集部直訳：はしごの下を歩くことは、不運をもたらす。)

【不運とされるいわれ】 その① はしごの下を歩くと不運とされるのは、はしごと壁と地面で作出す、三角形の空間が神聖な空間とされているからです。その空間に入り汚してしまうと、悪魔の仲間に入れられ、神の怒りを買ってしまうだろうと考えられています。

その② 昔、絞首刑執行人は、死刑囚を絞首台から吊るすためにはしごを使っていました。そのはしごの下を歩くのは、『死が、あなたを警告している』という意味を表したことから、不運をもたらすとされています。